

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年4月1日
【会社名】	三菱UFJ証券ホールディングス株式会社
【英訳名】	Mitsubishi UFJ Securities Holdings Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 荒木 三郎
【本店の所在の場所】	東京都千代田区大手町一丁目9番2号
【電話番号】	03(6213)2550(代表)
【事務連絡者氏名】	財務企画部長 緒方 裕之
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区大手町一丁目9番2号
【電話番号】	03(6213)2550(代表)
【事務連絡者氏名】	財務企画部長 緒方 裕之
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	有価証券信託受益証券
【届出の対象とした募集金額】	申込期間（2020年11月26日から2021年11月26日まで） 各本受益権（以下に定義する。）ごとに、1,000億円を上限とする。 *なお、申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新される。
【安定操作に関する事項】	該当事項なし。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2020年11月4日付で提出した有価証券届出書（その後の訂正を含む。）の記載事項について、2021年4月1日に当社が臨時報告書を提出したことに伴い、関連する事項を訂正するため、また、添付書類である「経営会議議事録（抄本）」を差し替えるため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第三部 追完情報

（添付書類の差し替え）

経営会議議事録（抄本）

3【訂正箇所】

訂正箇所は、下線で示しております。

第三部【追完情報】

（訂正前）

1 事業等のリスクについて

後記「第四部 組込情報」に記載の有価証券報告書（第15期事業年度）及び半期報告書（第16期中）（以下「有価証券報告書等」という。）に記載された「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書等の提出日以後本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2020年11月27日）までの間において生じた変更その他の事由はありません。

また、当該有価証券報告書等には将来に関する事項が記載されておりますが、当該事項は本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2020年11月27日）現在においてもその判断に変更はなく、新たに記載する将来に関する事項もありません。

（訂正後）

1 事業等のリスクについて

後記「第四部 組込情報」に記載の有価証券報告書（第15期事業年度）及び半期報告書（第16期中）（以下「有価証券報告書等」という。）に記載された「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書等の提出日以後本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2021年4月1日）までの間において生じた変更その他の事由はありません。

また、当該有価証券報告書等には将来に関する事項が記載されておりますが、当該事項は本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2021年4月1日）現在においてもその判断に変更はなく、新たに記載する将来に関する事項もありません。

2 臨時報告書の提出について

後記「第四部 組込情報」に記載の有価証券報告書（第15期事業年度）の提出日（2020年6月26日）以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2021年4月1日）までの間において、下記の臨時報告書を関東財務局長に提出しております。

（2021年4月1日提出の臨時報告書）

1 提出理由

連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2 報告内容

三菱UFJ証券ホールディングス株式会社（取締役社長 荒木三郎）の欧州子会社における米国顧客との取引に起因して損害が生じる事象が発生しました。なお、提出日現在では、当該事象に関連するポジションの処理が完了し、損害額が約2.7億ドル（注）となりました。

（注） ポジションの処理とは別に行う当該顧客への請求に係る回収額がゼロとなった場合等を想定した損害額。

欧州子会社の概要

商号	MUFG Securities EMEA plc
所在地	グレートブリテン及び北アイルランド連合王国ロンドン市
代表者の役職・氏名	CEO John Winter
事業内容	証券業
資本金	1,747百万ポンド